

2023年 リザルトシステム管理者講習会

2023年9月18日（月・祝）

12:30-

受講受付開始

13:00-15:15

オフライン講習 → 14:40終了

15:30-17:00

オンライン講習 → 15:00-16:00終了

公益財団法人 日本スケート連盟

フィギュア事業部

オフライン・オンライン管理者共通（重要）

- 全てのリザルト管理者は、リザルトシステムの運用に関して注意深く関心を持ち、全選手の成績処理が公平に正しく行われるように、最大の努力をすべきです。
- また処理したデータがその後どのように利用されるかも良く理解すべきで、質問があった時には明確に説明できる程度の知識を有すべきです。
- ISUルールの変更、とりわけISUコミュニケーションの内容に関しても強く関心を持つべきです。
- しかしながらそれらはいくまでも、管理者の知識として利用すべきで、個人の能力を誇示するための物ではなく、正確に管理者としての義務を遂行するために使用すべきです。
- またCO（カルキュレーティング・オペレータ）がすべての処理を正確に行っているかを監査し（監査するためにはその全容を把握している必要があることは言うまでもありません）、問題あるときにはその交代を含めて検討する必要があります。従って管理者はCOやジャッジ、TPと兼務しない方がベターという事が見えてきます。
- またこの講習会の目的は、決してコンピュータに詳しい人を育てるということではなく、あくまでもリザルトシステムを正確に使うことを監査することを目的にしています。

用語説明①

リザルトシステム（RS）

- 大会設定/選手登録/役員登録の基本情報から、ジャッジパネル/滑走順/スケジュールの登録、それらによって選手の成績を処理し、資料やインターネットに掲載する資料などを作成する総合ソフトウェアです。

ジャッジ・システム（JS）

- 競技中にレフェリー/ジャッジがそれぞれの採点を入力する端末で使用するソフトウェアです。

データ・オペレータ（DO）

- データ・オペレータによって操作され、演技中にはTPがコールした内容を入力し、演技後はビデオリプレイを操作しながら要素を確定します。

ビデオ・カッター（VC）

- リプレイオペレータによって操作され、演技中には選手が演技した要素のTrim IN（要素の開始位置）とTrim OUT（要素の終了位置）ポイントを入力します。演技後はジャッジ、TPがより要素を見やすくするためにそれらのポイントを修正します。

用語説明②

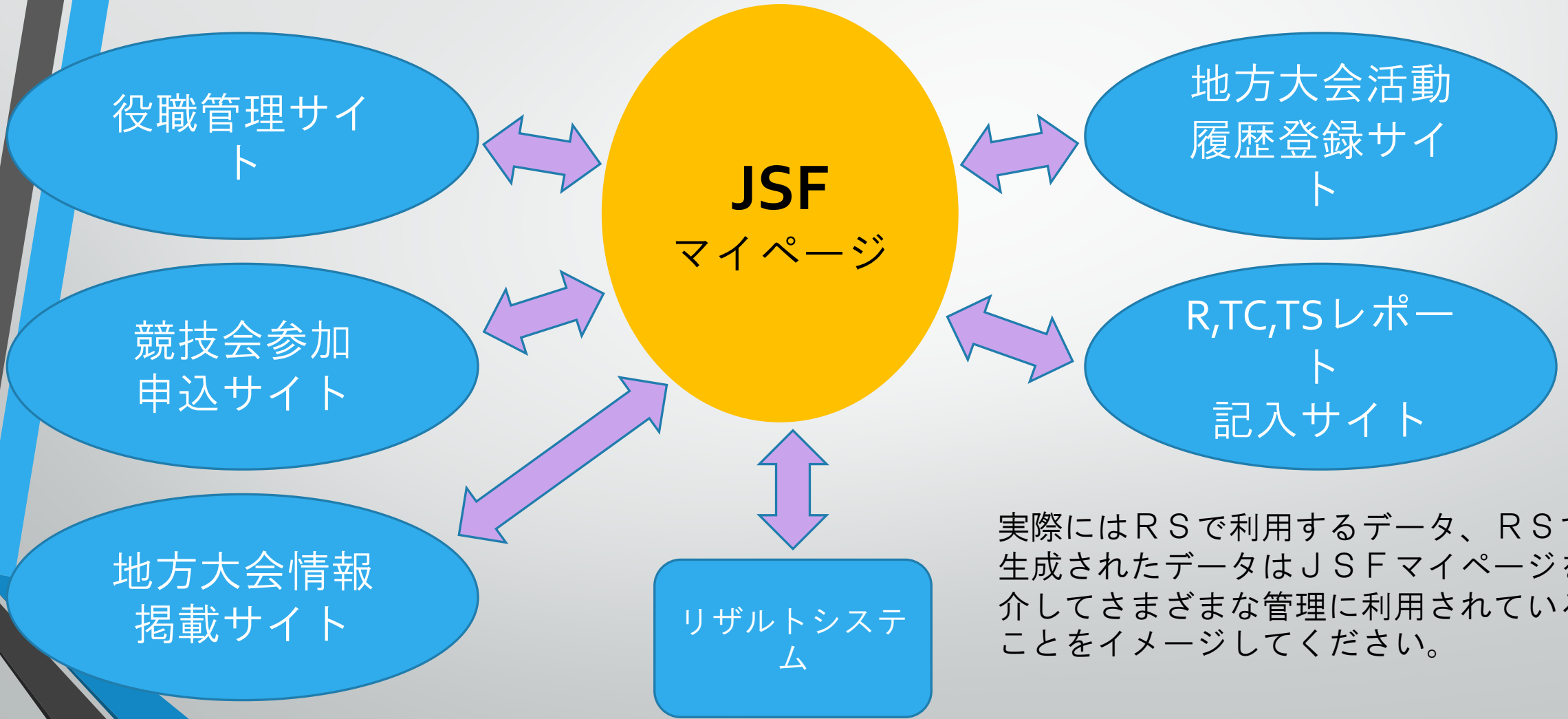
オフライン・リザルト・システム

- RSだけで成績処理を行う使い方を意味する言葉です
- テクニカル・オフィシャルによって認定された要素や減点、レフェリー/ジャッジによって採点されたGOEやPCS、減点などのデータは、すべて手作業でRSに登録されます
- オフライン・システムの運用には「オフライン・システム管理者」の資格が必要です

オンライン・リザルト・システム

- RS、JS、DO、VCとをネットワークで接続し、レフェリー/ジャッジの採点、TPによる認定など、すべてのデータ処理をオンライン(ネットワークで相互通信が可能な状態)で行い成績処理を行うことを意味する言葉です
- オンライン・システムの運用には「オンライン・システム管理者」の資格が必要です

関連サイト相関図



実際にはRSで利用するデータ、RSで生成されたデータはJSFマイページを介してさまざまな管理に利用されていることをイメージしてください。

関連サイト解説① リザルト・システムと関連するサイトのみ

フィギュア役職管理サイト

- JSFや各都道府県におけるフィギュアの役職(部長/副部長/総務・・・)をメンテナンスするサイト
- 事業担当者は大会情報掲載サイトの管理を行うことができます

競技会参加申込サイト

- 地方競技会の開催情報を登録し、その大会の参加申し込みを受け付けるサイト
- 大会参加申込データはエクセルで利用、XMLデータはリザルトシステムで利用可能です

地方大会情報掲載サイト

- 地方大会の大会要項、同意書、スケジュールなどを掲載するためのサイト
- 競技会終了後には大会成績を掲載します
- 関連MyPageからスマホアプリ(Skating info)に対してプッシュ通知を送信することができます。
プッシュ通知は即時に通知する訳ではないので、送信後はしばらく時間をおいてから確認してください。
また必要以上に多くのプッシュ通知を行うことは受信者に対して効果的ではない場合が多いことをご理解ください。

関連サイト解説② リザルト・システムと関連するサイトのみ

地方大会活動履歴登録サイト

- 地方大会でのレフェリー、ジャッジ、テクニカル・オフィシャル、スタッフとしての活動履歴を登録します
- 国内審判員資格の申請時に参照されます

レポート記入サイト

- J S F 主催大会および全国大会において、レフェリー、テクニカル・コントローラ、テクニカル・スペシャリストが競技会の終了後に提出するレポートを作成するためのサイト

個人情報について

改正個人情報保護法が施行されています

- 2020年6月12日に公布された「個人情報の保護に関する法律等の一部を改正する法律」が2022年4月1日に施行されています。
- 大きな改正ポイントは6つに集約されていますが、「本人の権利保護の強化」、「法令違反に対する罰則の強化」などでしょうか。

RSでは個人情報を扱っています。

- 選手名、登録番号、生年月日など個人に紐づく情報は全て個人情報です。
- これらの情報を選手のマスターなどで確認できるケースがあり、それらを本人の許可なく別の用途に使用すること、また他人に漏らすことは違法です。
- 選手は自分の意思でエントリーしたんだからという勝手な理屈は法の前では何の根拠もありませんので十分にご注意ください。個人情報データベース等の不正流用に関しては1年以下の懲役または50万円以下の罰金と定められています(この部分に関しては旧法から変化なし)。措置命令違反に関しては1年以下の懲役または100万円以下の罰金に強化されています。
- その他肖像権など各種法令や条例などへの理解も必要です。

RSのインストール

RSのインストールの前準備

- RSをインストールする前には必ずSQL Serverをインストールする必要があります。SQL Serverはデータベースソフトで、RSで使用する様々なデータの保管庫です。データの保管庫が無ければRSを運用することができません。
- 「RSを新しいパソコンにインストールしたけど動かない」というお問い合わせの95%以上が、SQL Serverのインストールを行っていないというケースです。こういったトラブルを回避するためにも、先にSQL Serverのインストールをお勧めします。順番が逆になっても、正しくインストールされれば問題ありません。

RSのインストール

- RSそのもののインストールは難しくないと考えます。
- サポートサイトの情報もしっかり確認して、その他の設定も全て行ってください。
- OSのバージョンなどによりサポートサイトでのご案内と異なる画面が表示されるケースもあります。こういった場合にはインターネットなどでお調べいただき最適な方法でご準備ください。

FX2SQLサポートサイト

FX2SQLサポートサイト

- 公開情報は、<https://www.fx2sql.com/> が全てです。
- 更に重要案内は公式LINEで発信されます。メールマガジンは2022年8月末で終息しました。LINEの加入方法は上記サポートサイトでご案内しています。

リザルト・システムの起動とバージョンアップ

- RSプログラムやSOVデータは頻繁に更新されています。
- それを自動で行ってくれるのが、「最新プログラム、コンポーネントのダウンロード」機能です。最低でも一ヶ月に一度は必ず実施してください。次に使う時にやれば良いはダメです。
- 更にこの機能を確実にするためには「ショートカットの追跡機能を無効化」です。サポートサイトをご覧ください。

リザルト管理者には、RSを絶えず最新の状態に保つことが求められます。

出欠確認

オフライン管理者講習会の出欠を確認させていただきます。

次はアクティベーションとは？

アクティベーションとは？

アクティベーションとは？

- リザルトシステムを使うことを許可された状態にすることをアクティベーションと言います。RSをインストールしただけではアクティベーションされたことにはなりません。RSのアクティベーションページで必要情報入力したうえでアクティベートを要求する必要があります。

アクティベーションができていないと何ができないか？

- そもそも大会処理を開くことができません。
- ライセンスの更新時期にアクティベーションに矛盾が生じると、**選手や役員情報の検索**ができなくなったり、**予定要素の検索**ができなくなります。
- アクティベーションの方法の詳細はサポートサイトをご覧ください。

基本データ作成の重要性と予定要素

基本データとは？

- 競技会の競技初日を迎えるまでにセットアップすべきすべてのデータの事を指します。何が不足していても正確なリザルト処理をすることができなくなる可能性があります。念には念を入れて全てのデータを注意深く見直します。
- よくあるケースとしては選手のクラス別アサインの間違い、ジャッジが入れ替わったのにその情報が反映されていない、滑走順が誤って登録されている、予定要素の登録不備や更新漏れなどです。

予定要素

- 選手に対してはマイページで予定要素の更新を怠らないようにご周知ください。
- 特に所持級などの変更により参加ジャンルやクラスや変更になった選手が旧予定要素のまま更新されていないケースがたくさん存在するようです。
- **予定要素は毎年5月1日にリセット(全クリア)**されます。シーズン当初(6,7,8月)の競技会を行われる場合には5月1日以降に予定要素を確認・更新するように参加選手にご周知ください。

リザルト処理の重要性

リザルト処理とは？

- 選手の成績を処理することにほかなりません。場合によっては選手の成績のみならず参加資格(ミニマムポイント)などに関わるケースもありますので正確に処理すべきであると共に、ダブルチェックなども行って極力正確さを追求するようにします。

もしも何かの誤りに気が付いたら？

- 成績に関する決定や公表、訂正など全ての権限はそのカテゴリー(クラス)を担当するレフェリーの権限であり、そのプロセスはISU規程で定められています。
- リザルト担当者や管理者が直接判断できることではないので、必ずレフェリーの指示に従うようにしましょう。

COVID-19対策について

何を対象とするか？

- 人と人との感染予防はもとより、人と物との接触による間接的な接触感染までを含めしっかり対策する必要があります。
- インカム・リモートステーション、インカム・ヘッドセット、マウス、タッチパネル、机、椅子など人の手が触れたり、唾液が付着する可能性のある場所は、すべて消毒の対象となります。

誰が行い誰が管理するの？

- 決して「誰かがやってくれる」という事ではなく、複数の実施者と監督者でしっかりした体制をとることが大切です。
- 消毒に使用したウェスなどの処分に関してもしっかりとした手順と取り決めをもち、管理されていることが必要です。他のごみと一緒に捨てるという事は絶対に避けるべきです。同様に個人が使用したマスクなどの取り扱いや処分方法も徹底すべきです。

タイミングは？

- 競技の進行にもよりますが、整氷時、カテゴリーが変わってパネルが交代する時には必ず実施することになります。あくまでも主催者が最も安全と思われるフローを作成し完全に実施を管理する必要があります。

事前テスト

1週間前ハードウェアチェック&フルスケールテスト

- 大会のおよそ1週間前にハードウェアのチェックを必ず行うべきです。オンラインのほとんどの機材がリンクに保管してある場合が多いと思いますが、数か月電源をオンにしていないことが多いです。
- その場合バッテリーが完全消耗し最悪の場合、BIOSをバックアップしているバッテリーも消耗していて、パソコンが起動せずキーボードからの何らかの操作が必要な場合があります。
- 1週間前テストではバッテリーが必ず適切な状態まで充電できることを確認しておく必要があります。それでもバッテリーが消耗していると1週間で放電しきってしまうケースもあります。
- オンラインの場合には機材量が多いのでその分故障発生率も高くなります。しっかり点検しておくことが競技会中のトラブル軽減に役立ちます。
- 更にフルスケールテスト（内容は次ページ）を実施します。

大会数日前

- フルスケールテストが完了していれば、ここで行うテストはRSだけでも構いません。手控えの印刷や試合当日に向けての準備やデータの最終確認を行います。
- またもし何か不安要素があればその回避策に関してもしっかり検討しておきます。

次はフルスケールテスト

フルスケールテスト

フルスケールテストの内容

- フルスケールテストというのは競技会で行われるすべてのクラスのテストを行わなければならないという事ではありません。
- シングルだけを例にとれば、SP+FSのクラスが4つ、SPだけのクラスが2つ、FSだけのクラスが6つあるとすると、SP+FSのクラスの中から1つ、SPだけのクラスの中からの1つ、FSだけのクラスの中から1つ、できれば参加選手が一番多いクラスの選択が望ましいですが、この場合計3つのクラスを選択し、試合の流れの通り全選手のテストを行います。その他別のカテゴリー(アイスダンスやペア、シンクロなど)がある場合にも同様な考え方でテストを行います。
- 毎回試合当日にバタバタしているという話も良く聞こえてきます。そんな時管理者はそれが偶発的な事かをしっかり吟味して、偶発的な問題ではない場合にはしっかりと改善策を講じる必要があります。

大会数日前

- フルスケールテストが完了していれば、ここで行うテストはRSだけでも構いません。手控えの印刷や試合当日に向けての準備やデータの最終確認を行います。
- またもし何か不安要素があればその回避策に関してもしっかりと検討しておきます。

オフライン講習 終了


お疲れ様でした。



現時点**Windows 11**の対応に関する問題は発生していないという認識です。

これ以降は質疑応答に入ります。

オンラインの講習は15時30分開始予定です。



オンラインの講習は15時開始とします。

出欠確認

オンライン管理者講習会の出欠を確認させていただきます。

オンライン・システムのメリット/デメリット

メリット

1. 競技会の運営や採点の公表がスムーズに行われます。
2. J S F 主催事業参加に際してのトレーニングが行えます。

デメリット

1. システム設定のミスに気がつきにくく成績処理を正確に行うことができないケースが考えられます。
2. システムトラブルによる選手への影響と切り替え時のリスク。
3. 機材保有リスク、TCOの増大、個人へのタスク集中

設置/運用における注意事項について

注意事項

- 全てに最優先するのは安全（漏電、過電流）です。
- 専用電源がある場合を除いて、必要不可欠な場所には無停電電源装置(UPS)などの投入も必要です。
- オンラインは、演技～採点～案内などスムーズな競技運営に便利かも知れませんが、反面機材トラブルやオペションによる遅延はそれ以降の選手などに対して要らぬ負担を課してしまう事も少なくありません。それらを防止するためにも機材の管理、オペレーションの習熟の程度を知ることは管理者として当然の責務です。
- 同様に競技会の流れという意味では、カルキュレーティング・オペレータ(CO)の動きにも十分注意を払う必要があります。オペレーションにムラがあったり、集中力がないオペレータには交代してもらおう英断も必要です。学生さんに任せっきりという話もよく聞きますが、監督者の常時監視が無い状態でのこのような運用は厳に慎むべきです。
- つまり成績を扱うという事はとても重要なことだと理解していただきたいのです。
- 加えて機材異常時のフェールセーフの事やバックアップの事は十分検討しておく必要があります。

施設納入オンラインシステムの実態

残念なことに

1. ほとんどのベニューで定期的な充電が行われていません。この状態では使いたいときに使えないというケースが発生します。
2. PCのバッテリーにはメインのバッテリーと、内部情報を保持するボタン電池のようなバッテリーの2種類のバッテリーが内蔵されています。
3. メインバッテリーの容量が無くなると、情報保持のためにボタン電池が使用されますが、このボタン電池は再充電ができないために、容量がなくなるとパソコンの起動時などにキーボードからの操作が必要になるような状況となります。
4. このような状況にならないためには数ヶ月に一度程度の充電のための作業を行う必要があります。

DO/VCで使用するビデオ規格について

規格概要

- フレームサイズ：1280x720 (720p)
- フレームレート：60(59.94)fps または 30(29.97)fps
- ビットレート：2Mbps～5Mbps
- コーデック：H.264
- オーディオコンプレッション：不要(未使用)
- 転送プロトコル：RTSP

現時点での推奨エンコーダは、TERADEK社 600シリーズ(10-0605)ですが昨今の部品供給不足で終息気味です。廉価版として安定性は若干劣りますが、FMUSER社のFBE200エンコーダをご紹介しますが、あくまでも自己責任となります。

エンコーダの役割や機能など、十分理解しておく必要があります。

※ この規格は現時点ではオンライン/オフラインシステム共通となっています。

DOで使用する設定パラメータについて

FX2 DO - 環境設定

FX RS IP . . .

Shared Folder

FX RS Port

RTSP URL

Play Slow Ratio Super Slow Ratio

Play Rev. Interval ms

Play Rev. Frame fr Slow Rev. Frame fr
x3 Fast Rev. Frame fr

Use Waltz(1W) Jump

Use Quit button on Main Screen

RSのIPアドレスを設定します

IPアドレスからRSの共有フォルダを特定します

RSと通信するポート番号を設定します

ビデオエンコーダと通信するURLを設定します

スロー再生のレートを設定します

スーパースロー再生のレートを設定します

逆再生のコマ送りのインターバルです

逆再生の1コマあたりのフレーム数です

逆スロー再生の1コマあたりのフレーム数です

逆3倍速時再生の1コマあたりのフレーム数です

ワルツジャンプを使用する場合はチェックします

メイン画面に終了を表示する場合はチェックします

※ 通常再生の早送りは3倍速固定です。

VCで使用する設定パラメータについて

VC FX2 VC - 環境設定

Screen Size x Pixel

FX RS IP . . .

Shared Folder

FX RS Port

RTSP URL

Play Slow Ratio Super Slow Ratio

Play Rev. Interval ms

Play Rev. Frame fr Slow Rev. Frame fr

Offline Mode Use as offline VC

スクリーンのサイズを指定します

RSのIPアドレスを設定します

IPアドレスからRSの共有フォルダを特定します

RSと通信するポート番号を設定します

ビデオエンコーダと通信するURLを設定します

スロー再生のレートを設定します

スーパースロー再生のレートを設定します

逆再生のコマ送りのインターバルです

逆再生の1コマあたりのフレーム数です

逆スロー再生の1コマあたりのフレーム数です

オフラインVCとして使用する場合はチェック

確認例①

システムのバージョン

- システムのバージョン RSだけではなくすべてのシステムが最新であることを確認！

The screenshot shows the main window of Figure Extreme EX2 SQL (V.2022.71.8170.1123). The menu bar includes 'システム(S)', 'バージョン(V)', and 'ヘルプ(H)'. The 'バージョン(V)' menu is highlighted with a blue box. Below the menu bar, the status bar shows 'Version=2022.71.8170.1123' and 'CompDatabank=00, ODF Output=NO'. A table with columns 'No.', '大会名', '作成日', and '最終退避日' is visible. The table contains rows 181 through 199. On the right side, there are sections for 'データ詳細', 'データ作成', 'データ退避', and 'バックアップ', each with a 'リザルト 運用開始' button. The 'バージョン(V)' menu is also highlighted in a blue box in the inset image.

No.	大会名	作成日	最終退避日
181			
182			
183			
184			
185			
186			
187			
188			
189			
190			
191			
192			
193			
194			
195			
196			
197			
198			
199			

The inset image shows a close-up of the software's title bar and menu bar. The title bar text is 'Figure Extreme EX2 SQL (V.2022.71.8170.1123) <'. The menu bar contains 'システム(S)', 'バージョン(V)', and 'ヘルプ(H)'. The 'バージョン(V)' menu is highlighted with a blue box.

各システムのバージョンを確認！

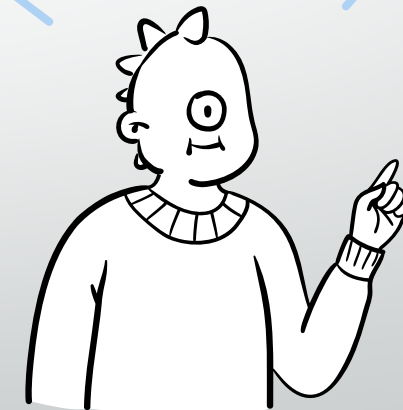
NewExeフォルダに存在する更新用と思われるファイルとそのバージョン

名称	バージョン	ファイル名
FX2DO	2022.1.8170.226	FX2DO.exe
FX2FtpSender	2022.0.6211.91	FX2FtpSender.exe
FX2IHS	2022.1.1210.25	FX2IHS.exe
FX2JS	2022.5.8170.82	FX2JS.exe
FX2MC	2022.1.6200.47	FX2MC.exe
FX2NSF	2022.1.1120.22	FX2NSF.exe
FX2SPG	2021.1.8260.68	FX2SPG.exe

これらのファイルが最新であるからといって、それぞれの端末のプログラムが更新されているという保証はありません。必ず目視でそれぞれの端末のバージョンを確認してください。

閉じる(C)

DO
2022.XX.XXXX.XXX
になっている！



- システムのバージョン New Exeと同じバージョンになっているか目視で確認！

確認例②

競技の設定

印刷

マスタ印刷 | クラス別印刷 | 要素リスト | 表彰状印刷 | 検証リスト印刷

システム・バージョン・チェック・リスト

要素バージョン・チェック・リスト

競技セッティング・チェック・リスト

 [01] 選手権男子

SOVチェック・リスト

 Single

印刷設定

プリンタ名: Brother HL-L2360D series 印刷部数: 1

PDF作成 プレビュー 印刷 閉じる

ログ印刷設定

選手権男子

Event parameter			
Software version	2022.071.8170	Competition Type	International
Elements Table version	2022-2023.2022.08.09a	Calculation	ISU Judging System
		Trimmed Mean	Start with 5 Judges
		Verification Rules Season	2022-2023

Category parameter			
Category type	Men Single	Level	Senior
Gender	Male		

Segment Short Program

Warm-up Time	6:00	Checksum element table:	C4FA4-C44E-40902-1864C6
Size of warm-up groups	6	Program Time	2:40 +/- 10 sec.
Credit for highlight distribution	1.1	Start time 2nd half of program	1:20
		Verification Rules	ISU Rules

Program components:	Factor	Deductions:	Enter By	Values
[00] Composition	1.67	演技時間	Referee	0-1-2-3-4...-n
[P] Presentation	1.67	コスチューム・小道具(vote)	Majority	0-1
		コスチューム・装飾の摩下	Referee	0-1
[S] Skating Skills	1.67	演技の中断	Referee	0-1-2-3-4...-n
		再検見許可時の中断	Referee	0-5
		遅れたスタート	Referee	0-1
		転倒	Tech. Panel	0-1-2-3-4...-n
		違反の要素	Tech. Panel	0-2-4-6...-n

Segment Free Skating

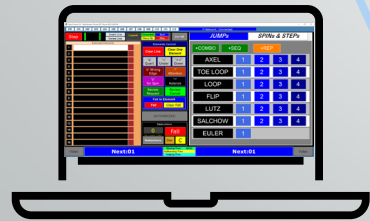
Warm-up Time	6:00	Checksum element table:	C4FA4-C44E-40902-1864C6
Size of warm-up groups	6	Program Time	4:00 +/- 10 sec.
Credit for highlight distribution	1.1	Start time 2nd half of program	2:00
		Verification Rules	ISU Rules

Program components:	Factor	Deductions:	Enter By	Values
[00] Composition	3.33	演技時間	Referee	0-1-2-3-4...-n
[P] Presentation	3.33	コスチューム・小道具(vote)	Majority	0-1
		コスチューム・装飾の摩下	Referee	0-1
[S] Skating Skills	3.33	演技の中断	Referee	0-1-2-3-4...-n
		再検見許可時の中断	Referee	0-5
		遅れたスタート	Referee	0-1
		転倒	Tech. Panel	0-1-2-3-4...-n
		違反の要素	Tech. Panel	0-2-4-6...-n

確認例③

テスト中

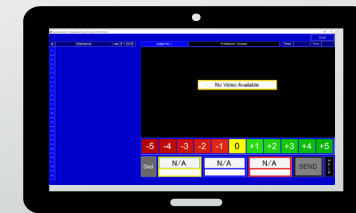
- すべて連携しているので、何かを触れば何かがかかります



DOで2Aを
入力!



タイマー
操作



GOE
入力



システムの連携の確認 ～演技開始前

タイミング	RS	DO	VC	JS	JCIS	SPG
サーバーオンオフ	操作			名前あってる		
練習開始	タイマースタート	タイマー動		タイマー動	タイマー動	タイマー動
オフィシャル紹介	操作					名前あってる
グループ紹介	操作					表示
練習終了	タイマーストップ	タイマー消		タイマー消	タイマー消	タイマー消
VC スタートREC		REC	REC開始			
選手紹介	タイマースタート	タイマー動		タイマー動	タイマー動	表示 タイマー動
位置につく	タイマーストップ	タイマー消		タイマー消	タイマー消	タイマー消
演技開始	タイマースタート	タイマー動		タイマー動	タイマー動	タイマー動

システムの連携の確認

～演技中

タイミング	RS	DO	VC	JS	JCIS	SPG
DO 入力 <NEXT>	要素		要素	要素	要素	
DO 入力 <Fall in エレメンツ>	Fマーク	Fマーク	Fマーク	Fマーク	Fマーク	
DO 入力 <転倒>	減点 クラス設定のチェックも できる				減点	
VC ビデオカット			タイム確認			
JS入力	GOE			GOE		
ER 後半	後半 クラス設定のチェックも できる	後半	後半	R チカチカ		
演技終了		タイマー消		タイマー消	タイマー消	タイマー消
DO STOP		レビューモード				
VC STOP REC			トリミング モード			

システムの連携の確認 ～ジャッジングタイム

タイミング	RS	DO	VC	JS	JCIS	SPG
DO ビデオ再生		VCと同じ	DOと同じ			
DO 要素変更	要素 クラス設定のチェックも できる	要素	要素	要素	要素	
1行挿入	ずれる		ビデオは ズレない	ずれる	ずれる	
1行削除	ずれる		ビデオは ズレない	ずれる	ずれる	
VC ビデオトリミング		VCと同じ	DOと同じ			
VC ビデオ挿入		VCと同じ				
VC ビデオ削除		VCと同じ				
JS 入力 GOE、PCS、減点	JS反映			入力		

システムの連携の確認 ～得点表示まで

タイミング	RS	DO	VC	JS	JCIS	SPG
JS SEND	JS反映			入力	JS反映	
JS SENDとりけし	JS反映			入力	JS反映	
JS HELP	インジケータ	インジケータ		入力	インジケータ	
DO オーソライズ	TOインジケータ青	入力不可に		ミドリ帯	前選手の結果消える	
RS ジャッジロック				入力不可・赤帯		
RS Calc	計算				得点表示	
RS SCORE						得点表示
RS RANK						得点表示
RS リセット/次へ	次の選手へ	リセット	リセット	リセット	リセット	リセット

※ テストのログシートで上下カットの確認をすると、オフィシャル設定の確認もできる！

オンライン講習

お疲れ様でした。これ以降質疑応答に入ります。